

フロリダ大学留学体験記

10月号

川西匠

もう10月も終わりかけですが、日中は暖かく過ごしやすい日が続いています。アメリカ人は半袖半ズボンの人もいますが、私にはちょっと寒いです（特にエアコンの効いた教室が。）。今はちょうどハロウィーンの週なので仮装してる人をよく見ます。結構、日本のアニメキャラもいます。ちなみにナルトが一番多いです。この2か月間でハリケーンが二度ありました。テレビやニュースを見ることはほぼないですが、結構大きな被害があったようです。Gainesvilleは海から遠いので被害はほとんどないですが、その間は割と簡単に休校になりました。図書館やカフェも閉まって暇になりますし、食べ物にも困りました。それでも、ルームメイトの車で出かけたり、パーティーについて行ったりして楽しく過ごしています。それでは2か月間、色々新しい発見があったので、紹介します。

まずは、授業です・・。3単位の授業を4つ取って12単位の必要単位数をクリアしています。Gender sexuality and culture、Bugs and People、Social Problem、Communication Study(online)の4つです。全部、ベーシックな教養の授業です。初めは、英語の授業や専門の生物系を取れればと思いましたが、英語は初めの授業で挫折しました(笑)。英語といつても留学生向けでも何でもないので、アメリカ人の中に混ざってエッセイなど書ける自信が私にははなかつたです。過去の先輩は受けていたみたいなので尊敬します。Gender sexuality and cultureはほぼ性教育やLGBTQの授業です。週3回50分の授業が月水金の朝9:30～10:20にあり、木曜はお昼に少人数のディスカッションです。日本ではこういう分野の授業はなかったので、アメリカらしいと思います。4つの中では一番重たい授業であり、エッセイやディスカッションの予習が大変です。正直、書けなくて提出できないときやディスカッションで一言も話せないときもあります(泣)。さすがに悲惨なので、これは今の課題です。Bugs and peopleは昆虫学についてです。人気の授業らしく、実際に触れたり昆虫食を体験したりして友達もできて一番いい感じです。でも、専門用語が多分一番多くて何を言ってるかわかりません。Social Problemではアメリカの社会問題について幅広く勉強しています。人種、格差、環境問題など、内容が一番興味深いです。生徒もみんなではないですが、授業中、何度も手を挙げて自分の意見を主張しています。いつか私も手を挙げられるくらいになりたいなと思っています。Communication Studyは完全オンデマンドです。ネットを駆使して勉強しますがいろいろと複雑でんまりおもしろくないです。学生同士で質問を作り、答えあうのが大変です。どの授業もcanvasというMoodleのようなサイトを使います。成績も現時点のものが常に表示されるので分かりやすいです。提出できなければ%が下がり、提出すれば上がります。なので、時間はかかりますが勉強すればするほど成績は上がります。しかし、私は今のところちょっと危ういです。

普段の生活では、授業が昼頃に終わるのでそこからは自由です。図書館に行って勉強できればいいですが、大体一回帰って寝てしまいます。その後は、だらだらしてしまう日もありますが、夕方にかけて日本語クラブに行くこともあります、国際交流系のイベントに行ったりしています。日本人も正規（四年間）の学生や交換生がそれなりにいます。鳥取から正規で来てる人もいました。たまに、友達とジムに行ったり、大学のコートでバスケやpickleball(アメリカで流行ってる卓球とテニスの中間みたいなスポーツ)をします。そういうた設備は圧倒されるほど充実しています。現地のみんなは初対面でもとてもfriendlyによく話してくれます。ただ、人が多いだけあってアットホームとは違います。そんな中で、自分の興味に任せて飛び込めるような人は向いてると思います。結構、勇気がいりますね。ただ、CWC(Counselling and Wellness center)には外国人学生のための相談員がいたりやInternational tea timeなどはゆっくりと会話できるので、自分の英語のためにもお勧めです。そういうた留学生のための支援も積極的に活用するといいです。休日は、自炊の食材を買いにPublixやWalmartに行きます。市内のバスはUFの学生は無料です。ただ、なぜか、

日本のバスより酔いやすいです。冷凍のパーティを買ってキッチンでハンバーガーを作つて食べてます。Gainesvilleは松江よりも小さい街ですが、ショッピングモール (oak mall)やbarやダンスクラブなど若者が多いだけあって賑やかです。週末はそういうところに出かけて、音楽にのって踊るようなイメージ通りのアメリカ人を体験できます。9月末までのDowntownのFriday concertは無料なのでお勧めです。留学が始まって新しくできた友達を誘う良い機会だと思います。私にもそれで仲良くなつた友達がいます。それと、少し変わっていますがucgainesvilleというクラブも面白かったです。派手なドラッグクイーンのパフォーマンスを見ることができます。お酒もたばこも21歳からで、購入もIDが必要など結構厳しいです。自分は21歳なので、この場合、逆にパシリにされてしまします。ただ、みんな無理に飲むようなことはないので、適度に楽しめると思います。ちょっとスマホのカメラがよくないのであれですが、下の写真は大学内の自然博物館の古代のサメの化石、Friday Concertの様子、大学の湖でのSUP、違う湖で撮ったワニ、キャンパス内でのアメフトの試合、車で北に一時間半くらいのJacksonvilleにあるいい感じの古本屋さんの写真です。特に、博物館は結構広く、学生は無料なのでおすすめです。フロリダの歴史や自然がよくわかります。隣にまた大きな美術館もありますが、まだ行ったことがないです。とにかくどこの景色も日本とは全く違うので、それを伝えられるように次はもうちょっとうまく写真を撮ります。

